平成26年3月期 第2四半期決算説明資料

（平成25年4月～平成25年9月）

平成25年11月20日

テノックス

JASDAQ

証券コード：1905

平成26年3月期
第2四半期決算の概要

平成26年3月期 業績見通し

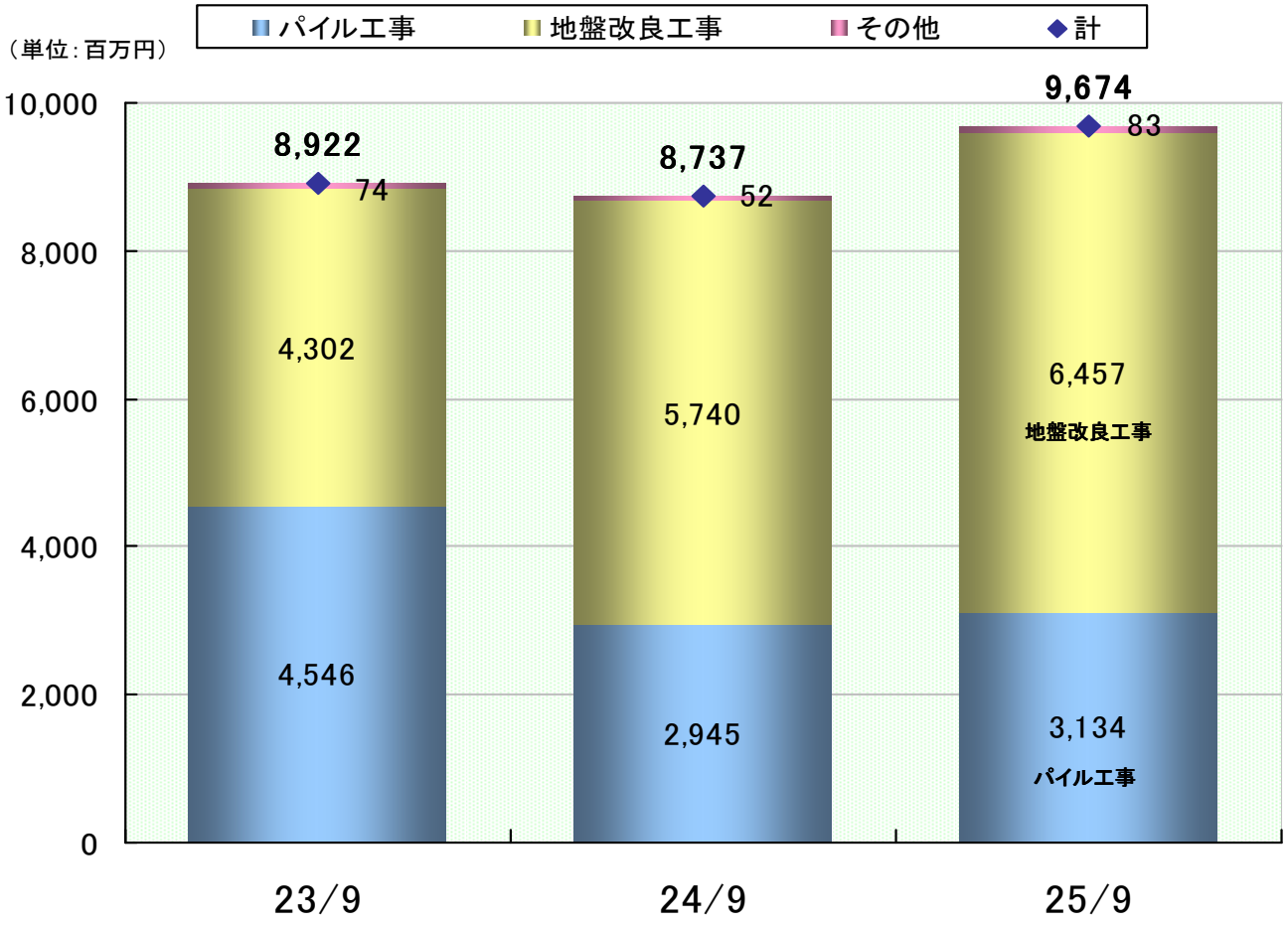
連結損益計算書の概要

- パイル工事による道路橋脚や大型物流倉庫および地盤改良工事による自動車工場や医療関連施設、通信関連施設の売上貢献により増収
- 工法別では、旭化成建材㈱と共同開発した「ATTコラム工法」が対前年比で大幅な伸びを見せたことや戸建て住宅向け地盤補強工法「ピュアパイル工法」が2,100棟強の実績を獲得したことにより増収
- 売上高の増加に加え、原価低減や経費圧縮などにより増益

（単位：百万円）

	24/9（上期）	25/9（上期）	前年同期比	
売上高	**8,737**	**9,674**	**+936**	**+10.7%**
売上原価	7,807	8,336	+529	+6.8%
売上総利益	**930**	**1,337**	**+407**	**+43.8%**
販管費	953	978	+24	+2.6%
営業利益	**△23**	**359**	**+382**	**-**
経常利益	**△0**	**421**	**+422**	**-**
四半期純利益	**20**	**154**	**+133**	**+652.9%**

売上高の推移（連結）


パイル工事
地盤改良工事
その他
計
（単位：百万円）
10,000
8,000
6,000
4,000
2,000
0
8,922
74
4,302
4,546
8,737
52
5,740
2,945
9,674
83
6,457
地盤改良工事
3,134
パイル工事
23/9
24/9
25/9

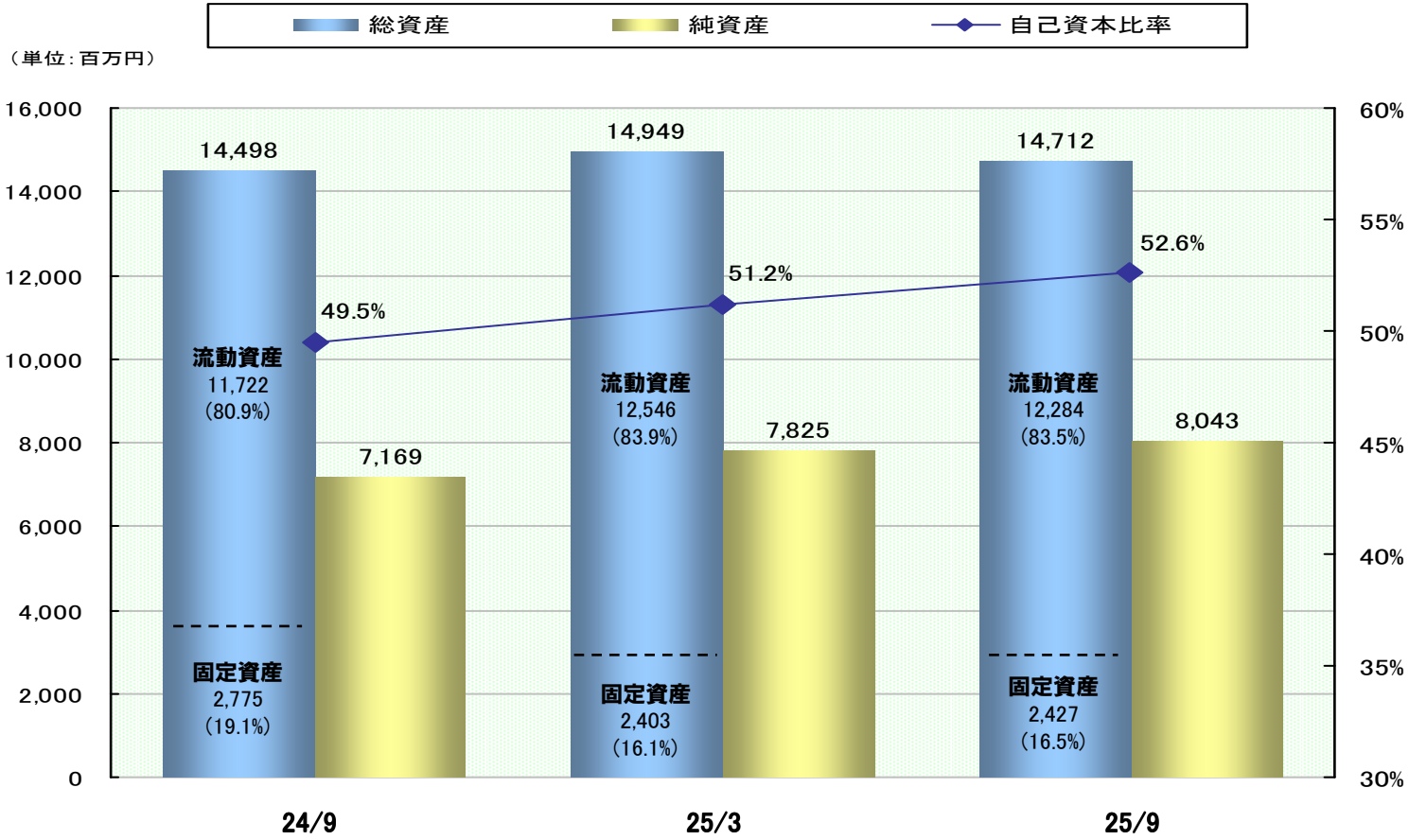
連結貸借対照表の概要

- 資産：大型工事に対する売上債権の回収により資産減少
- 負債：仕入債務の減少および有利子負債の返済などにより負債減少

（単位：百万円）

	25/3期末	25/9期末	前期末比	
流動資産	12,546	12,284	△262	△2.1%
固定資産	2,403	2,427	+24	+1.0%
資産合計	**14,949**	**14,712**	**△237**	**△1.6%**
流動負債	5,432	5,368	△64	△1.2%
固定負債	1,691	1,300	△391	△23.1%
負債合計	**7,124**	**6,669**	**△ 455**	**△ 6.4%**
純資産合計	**7,825**	**8,043**	**+ 217**	**+ 2.8%**
（自己資本比率）	（51.2%）	（52.6%）	（+1.4ポイント）	―

連結貸借対照表の推移

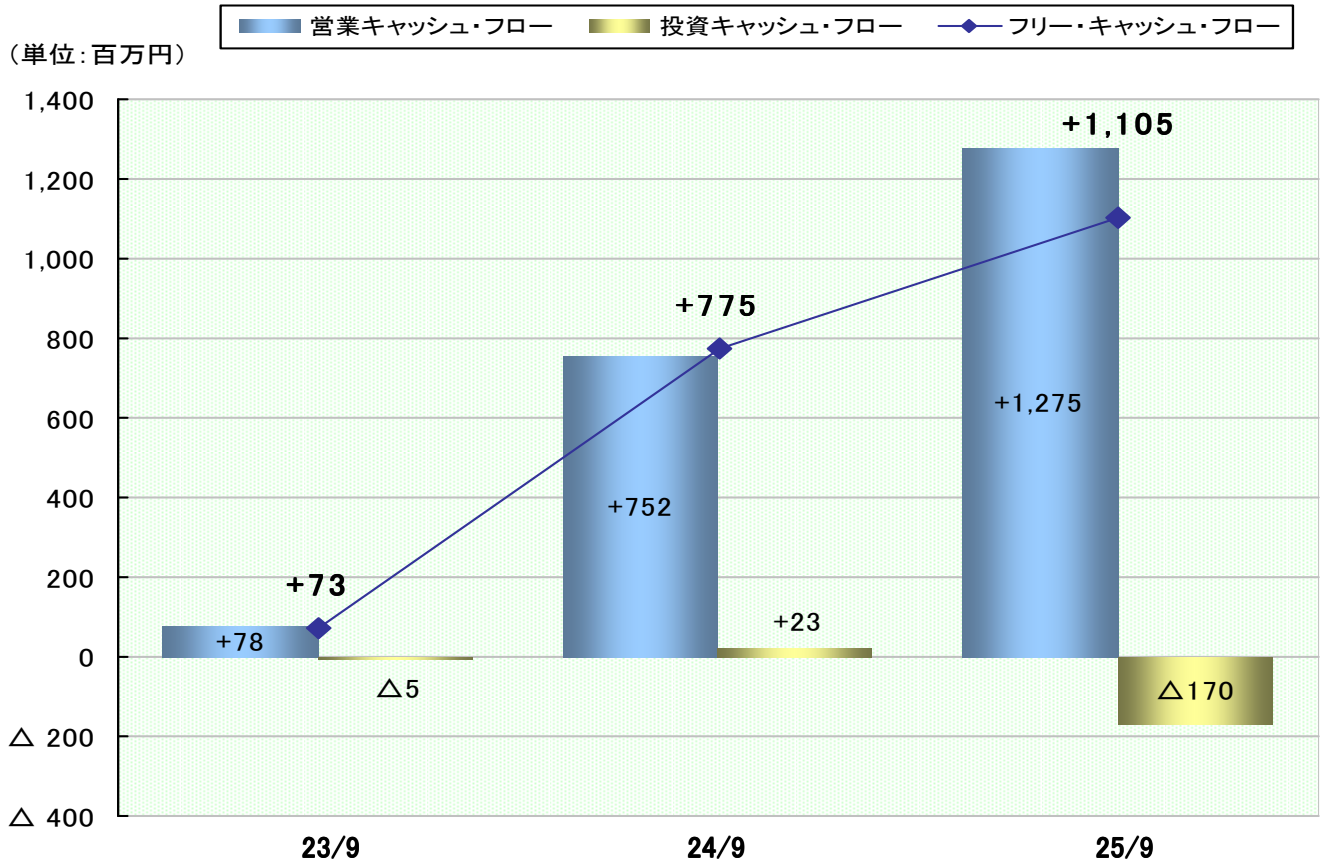

総資産
純資産
自己資本比率
（単位：百万円）
16,000
14,000
12,000
10,000
8,000
6,000
4,000
2,000
0
60%
55%
50%
45%
40%
35%
30%
14,498
14,949
14,712
49.5%
51.2%
52.6%
流動資産
11,722
(80.9%)
流動資産
12,546
(83.9%)
流動資産
12,284
(83.5%)
7,169
7,825
8,043
固定資産
2,775
(19.1%)
固定資産
2,403
(16.1%)
固定資産
2,427
(16.5%)
24/9
25/3
25/9

連結キャッシュ・フローの概要

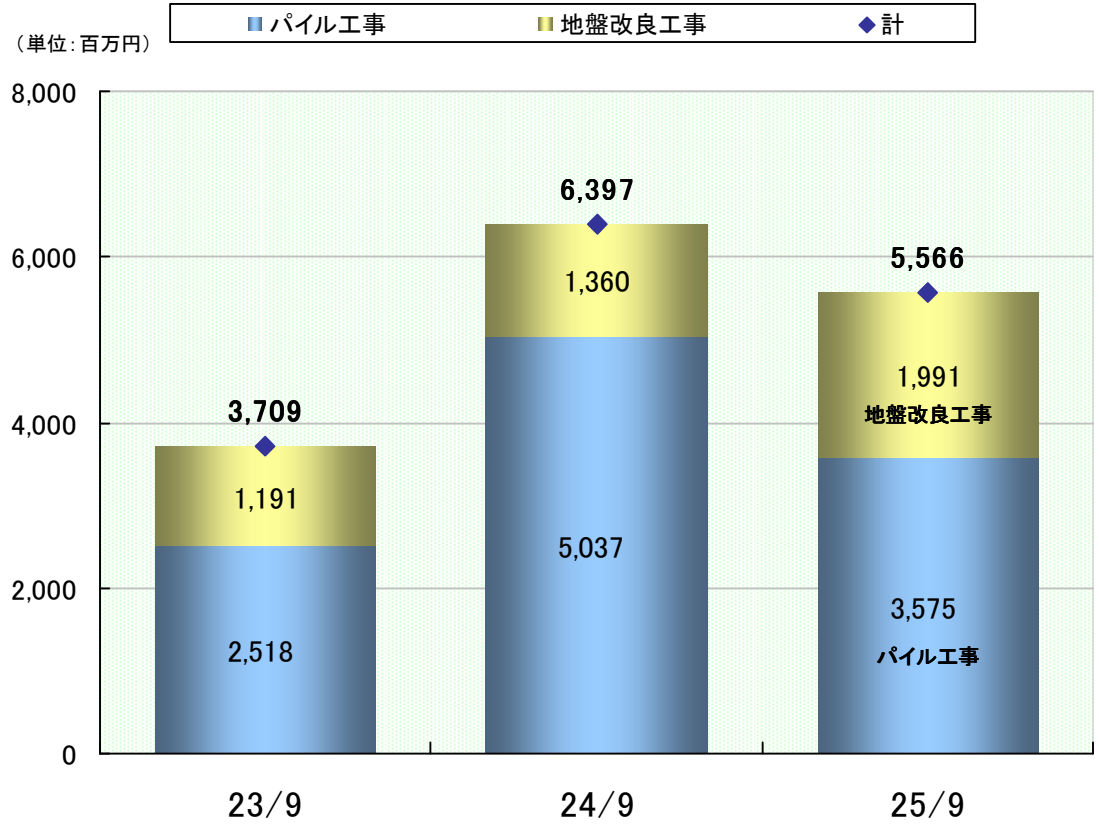
（単位：百万円）

	25/9（上期）	〔参考〕24/9(上期)	当四半期の主な要因
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,275	752	✓ 売上債権の回収や税金等調整前四半期純利益、減価償却費などにより資金が増加
投資活動によるキャッシュ・フロー	△170	23	✓ 有形固定資産の取得による支出により資金が減少
財務活動によるキャッシュ・フロー	△706	△455	✓ 有利子負債の返済による支出により資金が減少
現金及び現金同等物の増減額 注）連結の範囲の変更に伴う増減額を含む	404	343	
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,479	5,067	

連結キャッシュ・フローの推移



受注残高の推移（連結）



- **パイル工事**

  道路橋脚基礎工事およびLNG基地など大型物件の受注

  ・高速道路各社および
  　国土交通省の道路橋脚基礎工事
  ・地方自治体の防潮堤および水門
  ・ガス会社のLNG基地
  ・物流倉庫

- **地盤改良工事**

  ・物流倉庫
  ・東北地区の災害公営住宅等
  ・学校施設等の耐震補強工事
  ・工場

平成26年3月期 第2四半期決算の概要

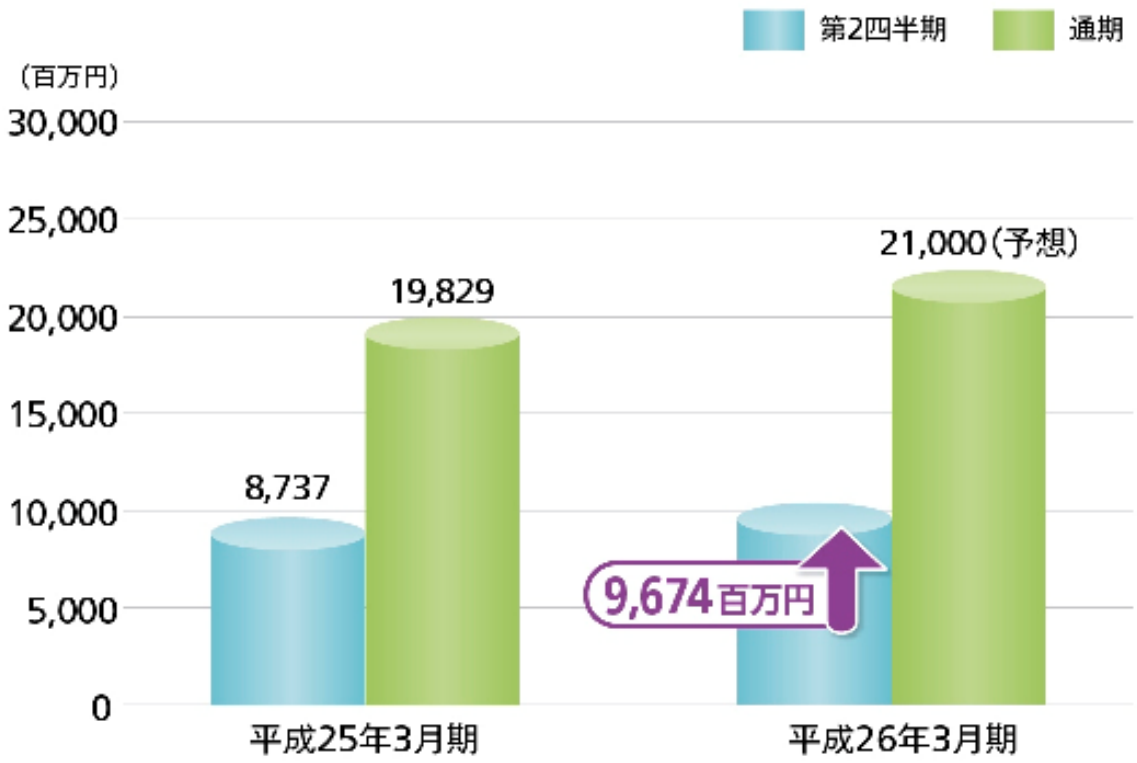
平成26年3月期 業績見通し

平成26年3月期 連結業績見通し

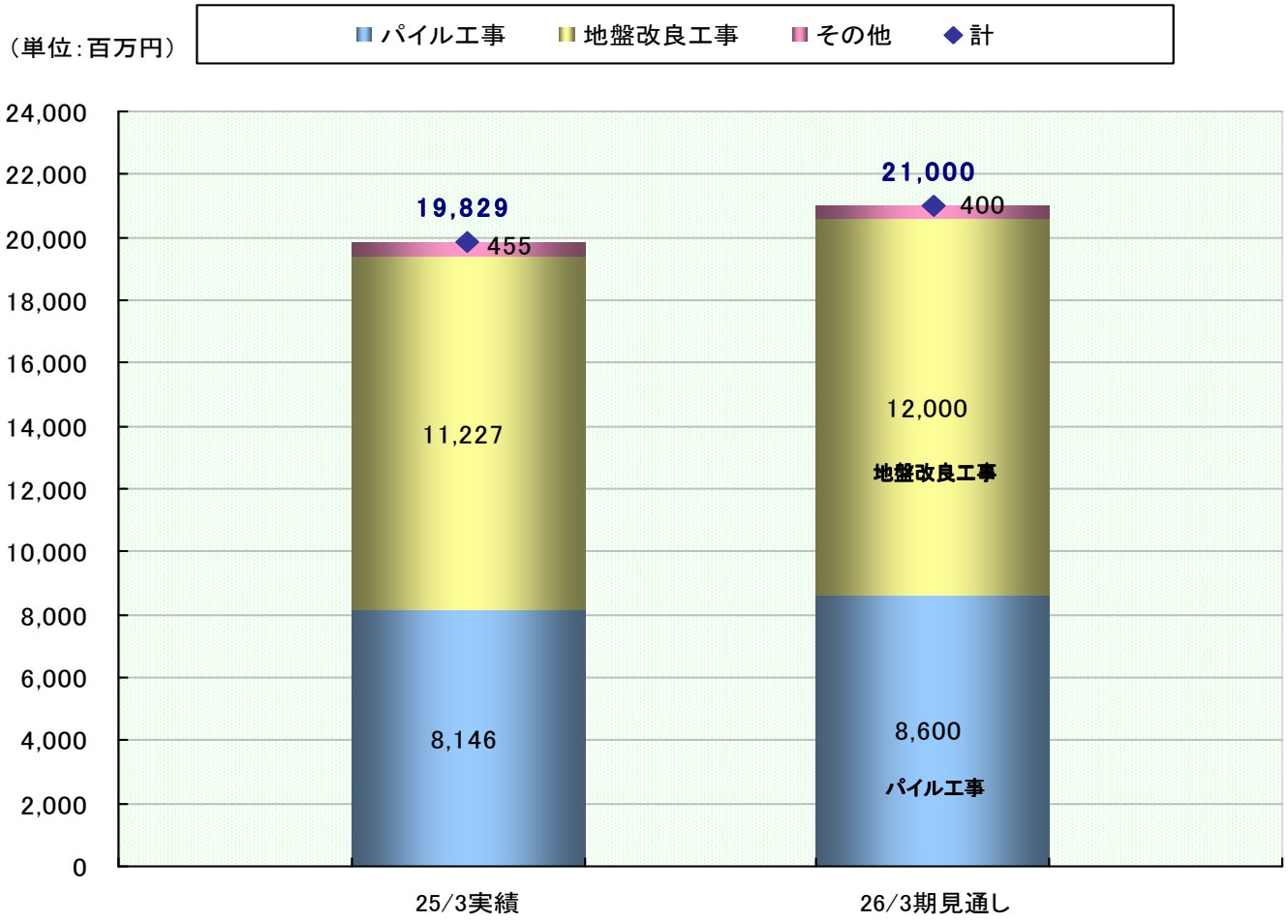
- 大型の物流倉庫や道路橋脚などの基礎工事に加え、震災復興や戸建住宅向け地盤補強工事（PP工法）の需要拡大が見込まれる
- 資材価格や労務コストの高騰が懸念されるなか、引き続き原価低減を推し進める

■売上高	《予想》 210億円	25/3期比+11億70百万円（+5.9％）
■経常利益	《予想》 7億円	25/3期比+55百万円（+8.6％）
■当期純利益	《予想》 3億円	25/3期比△ 1億98百万円（△39.8％）

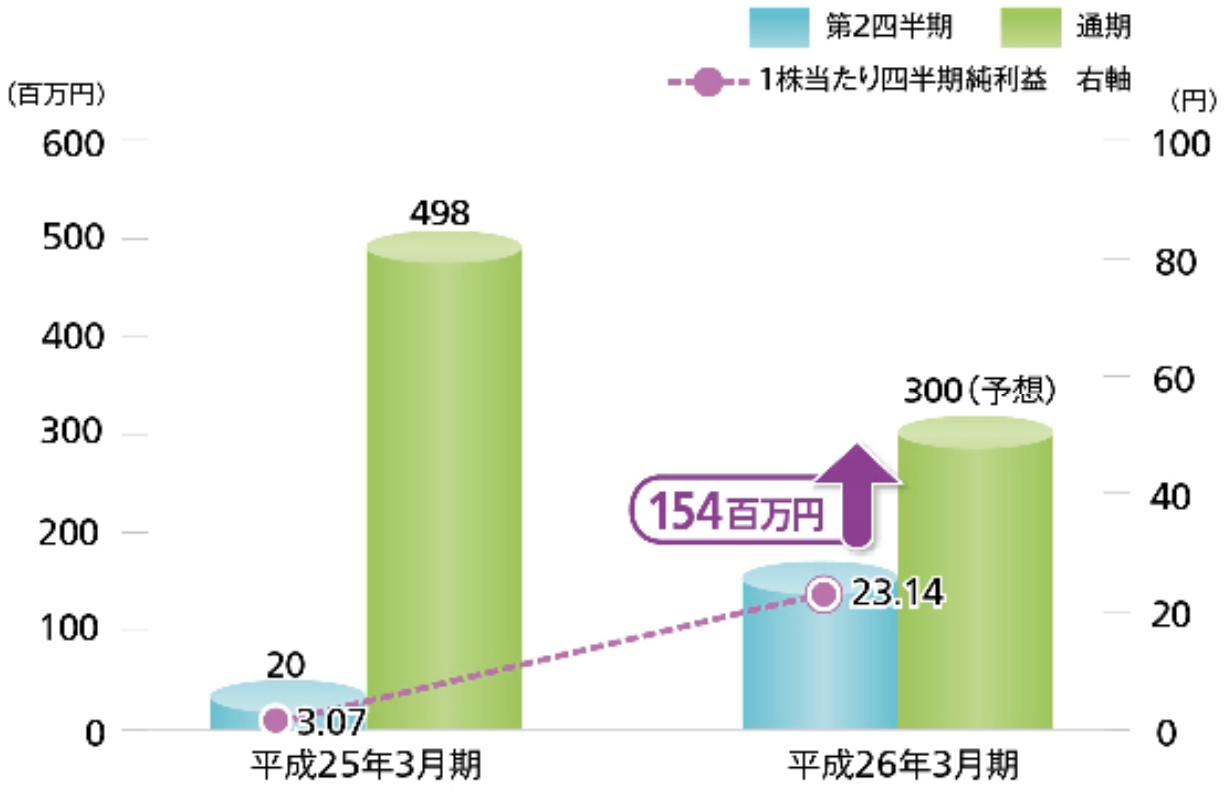
売上高の見通し（連結）


第2四半期
通期
（百万円）
30,000
25,000
20,000
15,000
10,000
5,000
0
8,737
19,829
21,000（予想）
9,674百万円
平成25年3月期
平成26年3月期

売上高の見通し（連結）


（単位：百万円）
パイル工事
地盤改良工事
その他
計
24,000
22,000
20,000
18,000
16,000
14,000
12,000
10,000
8,000
6,000
4,000
2,000
0
19,829
455
11,227
8,146
21,000
400
12,000
地盤改良工事
8,600
パイル工事
25/3実績
26/3期見通し

当期純利益の見通し（連結）



投資計画等について（連結）

■設備投資額	《予想》 5億60百万円	25/3期比+3億23百万円（+136.4%） ✓ 老朽化による設備更新、品質・安全の向上を図った設備投資
■減価償却費	《予想》 4億10百万円	25/3期比△47百万円（△10.5%）
■調査研究費	《予想》 60百万円	25/3期比+34百万円（+139.4%） ✓ 社会的ニーズに対応した工法や事業領域を広げるための工法開発 ・環境負荷低減や液状化対策 ・工事の品質向上・安全対策 ・戸建て住宅向け地盤補強工法「ピュアパイル工法」の競争力強化

会社概要

本社	〒108-8380 東京都港区芝五丁目25番11号
設立	昭和45年7月
資本金	17億1,090万円
代表者	代表取締役社長　徳永　克次
従業員数	連結 382名

テノックス

ホームページ：　http://www.tenox.co.jp/

お問い合せ先：　総務部　IR担当

電話：　03-3455-7758

- 当資料は、現時点で入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づくものであります。
- 経営環境の変動等に関わるリスクや不確定要因により、実際の業績は記載の予想値と大きく異なる結果となる可能性があります。